科目名：口腔解剖学	必修	2単位(90時間)
(Oral and Dental Anatomy)		

履修年次/時期：1年次　前期　　授業形態：講義

主担当教員：松尾 雅斗

主担当教員詳細：実務経験有：歯科医師(42年)として神奈川歯科大学、歯科衛生学科にて行ってきた口腔解 剖学・口腔組織学に関する教育経験から歯科衛生士に必須となる形態学的知識を習得できるよう授業をおこなう。ま た、歯科医師としての臨床経験からその知識が歯科衛生士としてのスキルに直結できる授業を展開する

担当教員名：

学修目的

歯科衛生士になるためには正常な顔面・口腔の構造を知らなければなりません。歯科衛生学コアカリキュラムより2つのユニットに分け『歯の形態』では、ヒトの歯の成り立ちを学びます。歯の形態は、咬合・咀嚼・嚥下のはたらきと密接に関連しています。『口腔の形態』では咬合回復に必要な形態と口腔と顔面の基本的な構造を学びます。顎顔面の基本を構成する骨と筋、それらをコントロールする神経と血管について学びます。これらを総合的に理解することで歯科衛生士として臨床の入口に立てる知識と技術を学修します。

関連するCP：CP1,CP2,CP4　　科目No. S1B05H12

この科目が目的としているDP

1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
	(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	－
2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	◎
	(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
	(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
3. 口腔の健康支援を通し全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	－
	(2)優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	－
	(3)歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○

◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP
○：この講義・演習・実習と関連があるDP

到達目標

●ユニット『歯の形態』歯と歯周組織の構造と機能
①歯種別の形態と特徴を説明できる(歯式を含む)。
②永久歯と比較した乳歯の特徴が説明できる。
③歯列と咬合を概説できる。
●ユニット『口腔の形態』頭頸部の構造と機能
①顔顔面ならびに口腔各部位の名称を列挙できる。
②顔面ならびに口腔を構成する骨を概説できる。
③頭頸部の筋の構成と機能を概説できる。
④頭頸部の脈管を概説できる。
⑤頭頸部の神経を概説できる。
⑥咽頭と喉頭の構造を説明できる。
⑦顎関節の構造と下顎運動の機能を概説できる。
⑧舌と唾液腺の構造と機能を説明できる。

授業概要

口腔は食物の摂取、咀嚼、嚥下、呼吸、発生、味覚器として、生命活動に直結する重要な臓器であり、特に、歯の健康が全身に及ぼす影響からも歯そのものが臓器であるという認識の基盤を教授したい。ヒトの各歯の形態学的特徴、それらの配列、上下顎の噛み合わせ関係などについて学ぶ。また口腔とその周囲諸器官の形態と構造、そして口腔機能と関係する筋・血管・神経などについて学ぶ。座学で学んだ知識の理解をさらに深めるために、実習として天然歯を用いて歯の鑑別試験(歯の鑑別能力養成)とともに、解剖見学実習、人体標本室見学を通じて、顎顔面口腔領域の特殊性を学ぶ。

評価方法

学期末試験80%、レポート・提出物20%
試験に対するフィードバックは掲示で行う

予習・復習時間

【予習】2.0h
【復習】2.0h

教科書

[A]歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学(医歯薬出版)
[B]口腔顎顔面解剖学ノート(学建書院)
[C]顎模型/歯牙模型(ニッシン)

参考書

ｵﾌｨｽｱﾜｰ 連絡先	m.matsuo@kdu.ac.jp（メールにてお願いします）

実施回	第1回	実施日	2026/04/15 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:概論 ①歯種別の形態と特徴を説明できる。 ②歯式と歯牙記号を説明出来る。	予習	教A72～82, B110, 112				
		復習	教A72～82, B110, 112				
		キーワード	歯の名称,歯の記号				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実施回	第2回	実施日	2026/04/22 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:永久前歯 ①歯種別の形態と特徴を説明できる。 ②前歯の形態と特徴を説明できる。	予習	教A83～91, B111				
		復習	教A83～91, B111				
		キーワード	中切歯,側切歯,犬歯				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実施回	第3回	実施日	2026/04/22 (水)	時限	4	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:永久小臼歯 ①歯種別の形態と特徴を説明できる。 ②小臼歯の形態と特徴を説明できる。	予習	教A91～99, B112, 113				
		復習	教A91～99, B112, 113				
		キーワード	小臼歯				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実施回	第4回	実施日	2026/05/20 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:永久上顎大臼歯 ①歯種別の形態と特徴を説明できる。 ②上顎大臼歯の形態と特徴を説明できる。	予習	教A99～103, B112, 114				
		復習	教A 99～103, B112, 114				
		キーワード	上顎大臼歯				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実施回	第5回	実施日	2026/05/20 (水)	時限	4	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:永久下顎大臼歯 ①歯種別の形態と特徴を説明できる。 ②下顎大臼歯の形態と特徴を説明できる。	予習	教A104～109, B114				
		復習	教A175～180, B114				
		キーワード	下顎大臼歯				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実施回	第6回	実施日	2026/05/27 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:乳歯 ①歯種別の形態と特徴を説明できる。 ②永久歯と比較した乳歯の特徴が説明できる。	予習	教A110～121, B116				
		復習	教A110～121, B116				
		キーワード	乳歯				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実施回	第7回	実施日	2026/06/10 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」:歯列と咬合 ①特殊な歯の形態を説明出来る 。 ②歯列と咬合を概説できる。	予習	教A122～134				
		復習	教A122～134				

		キーワード	異常歯,歯列,咬合
授業形態	講義	担当	松尾雅斗

実 施 回	第8回	実 施 日	2026/06/24 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「歯の形態」: 振り返り総合学習	予　習	第1回～第7回全範囲				
		復　習					
		キーワード					
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実 施 回	第9回	実 施 日	2026/06/24 (水)	時限	4	班	
授業計画	ユニット「口腔の形態」: 口腔と咽頭 ①顔顔面ならびに口腔各部位の名称を列挙できる。 ②顔面ならびに口腔の各部位の名称を列挙できる。 ③咽頭と喉頭の構造を説明できる	予　習	教A2～8, B90～103				
		復　習	教A2～8, B90～103				
		キーワード					
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実 施 回	第10回	実 施 日	2026/07/01 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「口腔の形態」: 骨学 ①顔面ならびに口腔を構成する骨を概説できる。 ②副鼻腔の構造を概説できる。	予　習	教A11～26, B2～20				
		復　習	教A11～26, B2～20				
		キーワード	脳頭蓋、顔面頭蓋				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実 施 回	第11回	実 施 日	2026/07/08 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「口腔の形態」: 筋学 ①頭頸部の筋の構成と機能を概説できる。 ②顎関節の構造と下顎運動の機能を概説できる。	予　習	教A26～37, B21～29				
		復　習	教A26～37, B21～29				
		キーワード	咀嚼筋,前頸筋,顔面筋				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実 施 回	第12回	実 施 日	2026/07/15 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「口腔の形態」: 脈管学 ①頭頸部の脈管を概説できる。	予　習	教A38～44, B42～46				
		復　習	教A38～44, B42～46				
		キーワード	外頸動脈の枝				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実 施 回	第13回	実 施 日	2026/07/22 (水)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「口腔の形態」: 神経学 ①頭頸部の神経を概説できる。 ②三叉神経と顔面神経の走行を概説できる。	予　習	教A49～54, B68～73				
		復　習	教A49～54, B68～73				
		キーワード	脳神経Ⅴ ⅦⅨ?				
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				

実 施 回	第14回	実 施 日	2026/07/28 (火)	時限	2	班	

授業計画	ユニット「口腔の形態」：内臓学 ① 舌の構造と機能を説明できる。 ② 味覚器の構造と味覚を説明できる。 ③ 唾液腺の位置と構造を説明できる。	予　習	教A6～11, 62～63, B105～109
		復　習	教A6～11, 62～63, B105～109
		キーワード	舌、唾液腺
授業形態	講義	担当	松尾雅斗

実 施 回	第15回	実　施　日	2026/07/28 (火)	時限	3	班	
授業計画	ユニット「口腔の形態」：振り返り総合学習	予　習					
		復　習	第9回～第14回全範囲				
		キーワード					
授業形態	講義	担当	松尾雅斗				